

第10回 沿岸観察会 開催報告

開催日：2019年7月6日～7月7日

会場：むつ市下北自然の家、ちぢり浜

むつ研究所では、市民の海洋科学への理解増進を目的に、海浜生態調査の一環として下北沿岸域にて市民参加型の沿岸観察会を行っています。

10回目となる今年の沿岸観察会は42名の参加者がありました。県外からも多数の参加があり、盛況のうちに終了することができました。1日目は採取した生物サンプルの処理や公開講座が行われ、2日目は参加者が実際に磯に出て楽しく観察することができました。参加して下さった皆さん、ありがとうございました。



サンプル処理と観察

採取した生物サンプルで、ちぢり浜の生き物について調べます。今回は講師の先生が貝から歯舌を取り出し、みんなで顕微鏡で観察しました。ヒザラガイの歯舌は鉄を持っていて磁石にくっきました。



公開講座

3名の講師による公開講座を行いました。ちどり浜の磯で見られる貝や生き物、海藻に集まる小さな生き物などについて楽しく学べる講座でした。

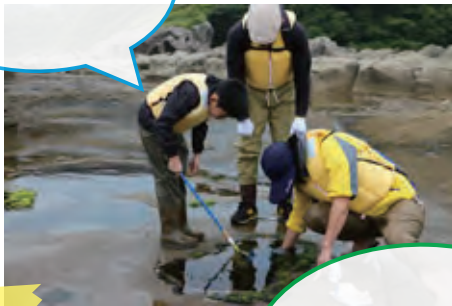


磯での観察（海浜調査）

グループに分かれ、潮だまり（タイドプール）や磯を観察し、公開講座で学んだ生き物をできるだけ多く見つけることを目指しました。



これ何だろ!?



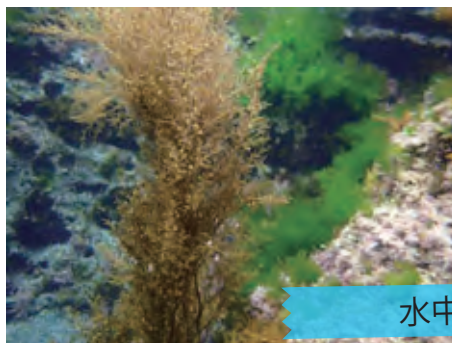
この貝を採りたいな ^o^

こんなところも探してみたよ

生き物がたくさんいるね ^o^



ヤドカリを見つけた!



水中の様子



参加して下さったみなさんからいただいたアンケートの一部を紹介します。
(回答者 41 名)

Q 観察会はおもしろかったですか？

A おもしろかった	40 人
まあまあおもしろかった	1 人
つまらなかった	0 人

Q 次回、沿岸観察会が開催されたら参加したいですか？

A 参加したい	37 人
参加したくない	0 人
わからない	2 人
未回答	2 人

参加者からの意見・感想

- ・先生方のいろいろなお話が聞けて大変勉強になりました。ちどり浜にはたくさんの生き物がいて、とても楽しく参加できます。
- ・地形がおもしろかった。ドローンが飛んだり、カタクチイワシが潮だまりにいたり、生き物に触れる機会が増えて良かった。
- ・いろんな生き物を見て触ってみて楽しかった。
- ・公開講座のお話、藤倉先生の歯舌のお話が大変おもしろかった。
- ・深海の話からミジンコの飼育方、貝の種類など、分野が広くて話がとどまることを知らないのが良いですね。子供の心に何か引っかかるものがあったら良いと思いました。
- ・今まで知らなかった生き物も知ることができてとても楽しかったです。三種類のイソギンチャクの違いにとっても興味を持ちました。
- ・特別講師の先生方の講義がとて興味深くおもしろかったです。



参加して下さったみなさん、朝早くからお疲れ様でした。

問合せ

海洋研究開発機構むつ研究所 管理・研究支援課
電話：0175-45-1049 FAX：0175-45-1079
E-mail：mutsu-kansatsu@jamstec.go.jp

後援 / むつ市、むつ市教育委員会

